

「筋ジストロフィー患者における、  
嚥下機能とそれに伴う有害事象の関係についての研究」  
についてのお知らせ

国立病院機構東埼玉病院では、標記の調査研究を行なっております。

### 1 実施目的について

筋ジストロフィー患者さんにおける飲み込みの機能を評価し、過去の肺炎や窒息歴との関係を調査することで、飲み込みの機能にあわせた適切な食形態、摂食姿勢、介助方法などを提案することを目指します。

### 2 実施内容について

2017年9月1日から2021年3月31日までの期間内に、当院外来を受診する筋ジストロフィー患者さん、または2017年8月31日に当院に入院している筋ジストロフィー患者さんと2021年3月31日までの期間内に新たに入院する筋ジストロフィー患者さんを対象とし、診療録または患者さん本人・家族への問診の情報より現在の摂食状況や過去の窒息や肺炎の有無について調査します。また、年齢、性別、栄養状態、呼吸状態、認知機能、臨床病期といった個人情報も収集させていただきます。なお、この研究は当院内だけで実施します。

### 3 研究責任者

中西 健太（国立病院機構東埼玉病院 臨床研究部 機能回復・成育医療研究室 客員研究員）

### 4 研究期間

この研究の実施が許可された日から2026年3月31日を研究期間とします。

### 5 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究の成果は学術的な場でのみ公表します。公表の際には特定の個人を識別できる情報は含まれませんので、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。この研究のために作成したデータファイルが入力されたコンピュータはインターネットには接続せず、厳重なパスワード管理により情報の漏洩を防止します。データの利用は研究責任者および研究分担者のみが行います。

この研究の対象とされないことを希望される方、この研究にご質問がある方は、大塚 友吉（統括診療部・統括診療部長）にお問い合わせください。